

都市への「独自の提供価値拡大」による成長実現 ストアブランド進化

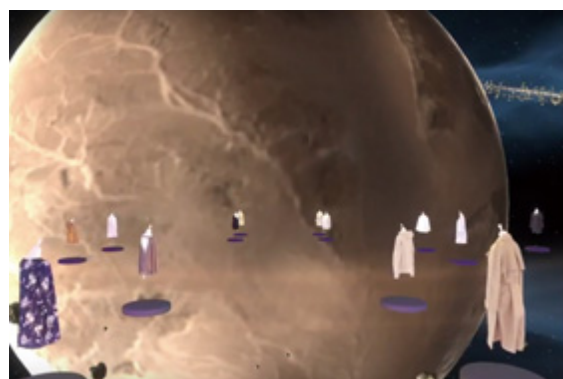
独自のテナントサービスの拡充や消費者へのリアルな売場体験を提供していくことによって、次世代商業空間を実現させ収益の安定化を図り、パルコストアブランド進化を目指しています。

新しいショッピング体験

VR・MRによる新たなショッピング空間の創造

2018年3月にアメリカテキサス州オースティンで開催された「サウス・バイ・サウスウエスト トレードショー」に、株式会社Psychic VR Labが開発したVRプラットフォーム「STYLY（スタイリー）」を活用して「2020年のショッピング体験」をテーマにしたVRショッピングコンテンツを開発し出展しました。また出展に続き、5月にパルコが運営するSR6（エスアールシックス）に出店するMARK STYLER株式会社の「RUNWAY channel Lab. SHIBUYA」にてデモンストレーションをおこないました。ファッションを実際の空間ではできない体験とあわせて表現し、販売につなげていくサービスの提供を目指していきます。

VR空間では、広さや重力などの制約なく空間をデザインすることが可能で、内装を作りこむことなくブランドコンセプト、デザイナーの意図、季節のテーマを空間として表現することができ、その空間に3Dのコーディネートを配置することが可能になります。また、データを空間に配置できることにより、実際の服を在庫として持つ必要がなく、実店舗には置くことのできない量を配置することも可能となり、ECサイトで商品を選ぶように、無数の商品に囲まれた中でショッピングを楽しむことができます。さらに、センサーで体験者の動きを感知することにより、複数の人がVR空間を共有することができ、VR空間にいらながらも友人との会話を楽しみ商品を見ることが出来ます。



スマートフォン画面イメージ

ステークホルダーからのメッセージ



株式会社Psychic VR Lab
取締役 COO
渡邊 信彦（わたなべ のぶひこ）様

弊社はVR、MRの次世代インターフェイスを使った未来のショッピング体験を、一緒に作らせていただいております。

先進的な取り組みをどこよりも早く取り入れてイノベーションを起こしていきたいというパルコさんのスタンスが、新しい文化を作ってきたのだなと、ご一緒できたこと嬉しく思っております。2020年に向けて新しいショッピング体験、さらには新しいパルコさんを一緒に作っていかれたらと、楽しみにしています。

3Dデータを活用したデジタル接客推進

物体を複数個所から撮影し、立体的形状を把握してデータ化する3Dスキャナを、SR6（エスアールシックス）に出店する「RUNWAY channel Lab. SHIBUYA」に2017年12月14日（木）より導入しました。お客さまが自身の服装を撮影した3DデータをWebブラウザで閲覧できるサービスを提供するとともに、ショップスタッフがコーディネートを3D撮影してWebサイトやSNSに投稿するなど、3Dデータを活用したデジタル接客を実施しました。

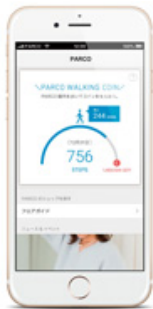
※SR6でのサービスは2018年5月末にて終了しました。



SR6に設置した「3Dスキャナ」

アプリによる館内回遊促進

店内で歩いた歩数を計測し、目標歩数を達成するとコインを進呈する新機能「PARCO WALKING COIN」を2018年5月14日（月）より、全国のPARCO店舗に導入しました（浦和PARCO・調布PARCO・福岡PARCO・津田沼PARCOは先行導入）。PARCO店内でパルコ公式スマートフォンアプリ「POCKET PARCO」を起動し歩数の計測を開始、目標歩数に達成するとコインを獲得することができます。店内で楽しめる機能を追加することで、お客さまが店内でアプリ掲載しているショップブログやイベント情報などに触れる機会、また店内を歩くことで利用したことがないショップに出会うきっかけの創出につなげています。



スマートフォン画面イメージ

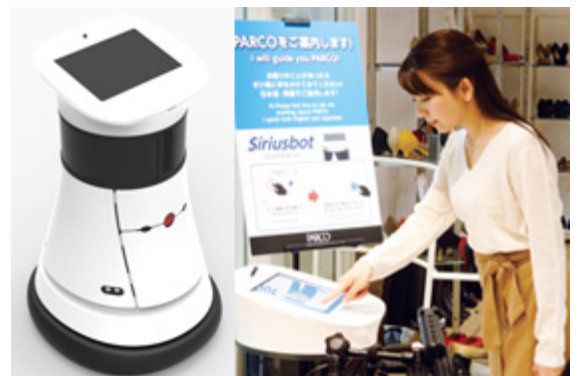


※貯めたコイン数に応じてご優待券をプレゼント

ロボットの活用

ロボットが店舗業務をサポート

商業施設・小売店などでお客さまへのご案内と従業員の業務補助に特化したロボット「Siriusbot（シリウスボット）」を08ワークス株式会社および日本ユニシス株式会社と共同で開発し、2017年10月に池袋PARCO、11月にPARCO_ya、2018年5月に名古屋PARCOで実証実験をおこないました。「Siriusbot」は、お客さまのお問い合わせにバイリンガル（日本語・英語）で音声と画面を使ってお答えしたり、お客さまを目的のショップまでご案内することも可能です。閉店後には「Siriusbot」が店内を巡回し、電子タグを読み取ることでテナント店内商品の在庫数を集計、テナントスタッフの棚卸業務をサポートしました。



「Siriusbot」

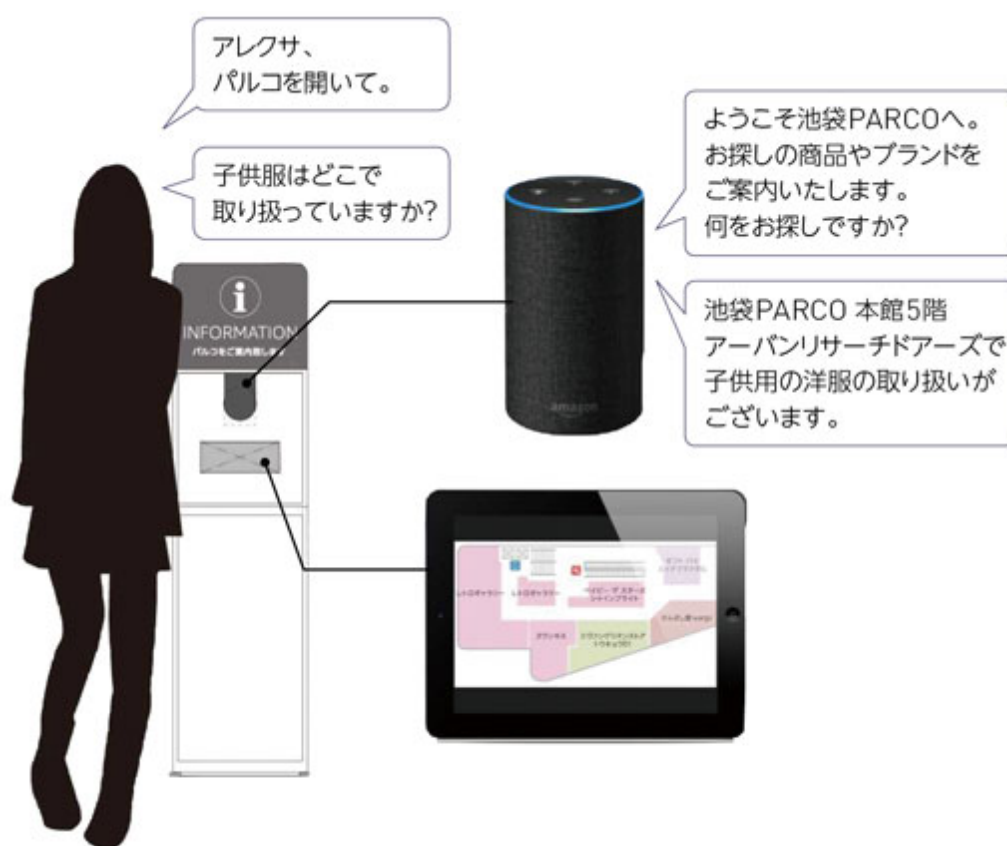
本取り組みは地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターによる「平成28年度公募型共同研究開発事業」に採択されています。

スマートスピーカーによる音声案内サービス

2017年11月にAmazonが提供するクラウドベースの音声サービス「Amazon Alexa（アマゾンアレクサ）※」向け音声対話アプリケーションとして、商業施設のご案内に特化した「PARCOスキル」を開発し、お客さまのご自宅での利用に加えて、Amazonのスマートスピーカー「Amazon Echo（アマゾンエコー）」を店内に設置し、来店されるお客さまに対して音声対話によるご案内サービスを開始しています。

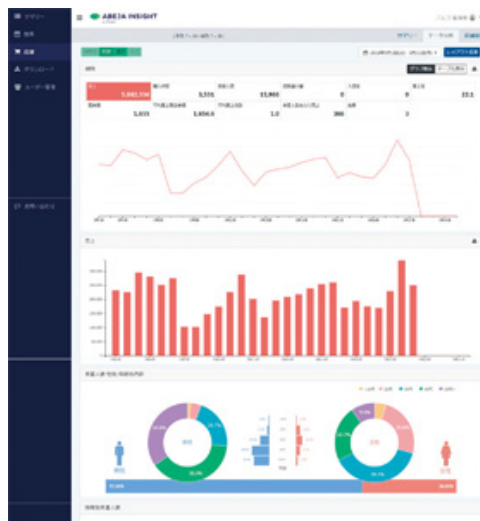
2018年4月3日（火）より池袋PARCO店内の複数個所に設置し、ショップ、レストラン、取り扱い商品に関する情報やインフォメーションセンターにて日々集計をおこなっているお問い合わせ記録の中で、よくあるご質問を中心に600種類を超えるバリエーションの質問に応答することが可能です。また、5月17日（木）より名古屋PARCOにも導入するとともに、5月28日（月）までの期間限定でSiriusbotを必要なお客さまに対してAmazon Echoに話しかけることでSiriusbotを呼び出すサービスの実証実験もおこないました。

※Amazon AlexaはAmazon Echoを支える頭脳で、クラウドに構築され常に進化しています。



AIを活用した店舗解析ソリューション

株式会社ABEJAが提供する小売・流通向け来店者数・属性を解析するサービス「ABEJA Insight for Retail（アベジャインサイトフォーリテイル）」をPARCO_yaに出店しているテナント（一部店舗除く）へ導入しました。得られたデータは、キャンペーンやイベントのマーケティング施策の定量的な効果測定に活用するとともに、テナント向けサービスの一環としても提供し、来店者数の時間帯別推移や日次推移を確認し、スタッフの人員体制適正化などによる業務効率向上などにつなげていただいています。「ABEJA Insight for Retail」をテナント向けサービスとして、館全体で導入する取り組みは国内初となります。



解析画面イメージ

パルコを支えるパートナーからのメッセージ



パルコ会 会長
株式会社ジュン 代表取締役社長
佐々木 進（ささき すすむ）様

新生渋谷PARCOに期待すること

パルコの原点である渋谷PARCOは、1973年の開業時に日本のファッション商業施設という概念を生み出したエポックメイキングな店舗であり、以来文化発信源として進化し続けてきました。

2019年秋の再スタートには、一消費者の立場からも大きな期待を寄せています。国内随一の企画力を持つパルコですから、ファッションを取り巻く環境も大きく変わっている現在、これからの文化発信施設として、新たな驚きを生み出すチャレンジングかつ魅力的な施設に生まれ変わるであろうと確信しております。

都市への「独自の提供価値拡大」による成長実現

商業不動産プロデュース推進

成長性のある都市部を中心とした未出店エリアでの拠点拡大を目指し、PARCO業態、ZERO GATE業態に加え、新たな業態創造による業態バラエティの拡大と開発スキームの多様化に取り組んでいます。

2017年度の開業店舗

東京23区内44年ぶり、東東京に新しい屋号

「PARCO_ya」が開業 2017年11月4日（土）開業



PARCO業態として、東京23区内では44年ぶり、東東京に初めて、新しい屋号「PARCO_ya」が開業しました。PARCO_yaは松坂屋上野店南館跡地に建てられた「上野フロンティアタワー」の1階から6階に出店、7階の「TOHOシネマズ 上野」や隣接する「松坂屋上野店」との買い回りの促進を図り、また上層階のオフィス利用者など上野御徒町エリアに集う幅広い層のお客さまにご満足いただけるショップ構成にしました。

ストアコンセプトは「ともだちを誘いたくなる、ちょっとおしゃれなおとなのたまり場」とし、上野御徒町エリア初登場の52店舗に加え、地元ゆかりの企業11社を導入しました。また街との取り組みも強化し、PARCO_ya限定パンダグッズなど地元マーケットとともに成長を目指します。



話題性のある「食」を提案

話題性のあるカフェや地元老舗こだわりの銘店を中心に、幅広い客層に対応しています。また、各階にコミュニケーションの場となるカフェを導入しています。



6階「うえの やぶそば」



1階「厨 otona くろぎ」黒蜜きなこパフェ

PARCO_ya限定商品を各ショップで販売

上野といえばパンダ。2018年6月に1歳の誕生日を迎えたパンダ「シャンシャン」でますます人気が盛り上がりを見せています。PARCO_yaでも各ショップがパンダグッズやメニューを提案し、個性豊かなパンダたちとの出会いを楽しんでいただけます。



1階「スミス」

左：5パーツホルダー A4

右：ロールバーンポケット付きメモL



4階「アヤノコウジ」

左：がま口ショルダーケース+

右：仕切り付きがま口カードケース

※グッズ・メニューは販売を終了している場合があります。



京都市の商業中心地である四条通りに面し、大丸京都店の隣接地に2017年11月に一部上層階が開業しました。地域の皆さまに支持され、街の新たな魅力の創出に貢献する商業施設を目指していきます。

2018年度の開業店舗

原宿ZERO GATE 2018年3月開業



国内外からの注目度が高い原宿・神宮前エリアの明治通りに面した場所に2018年3月に開業しました。人気SNSキャラクターグッズストアとフィットネスジムを誘致し、街の賑わいと回遊性の向上に貢献していきます。

三宮ZERO GATE 2018年9月開業



神戸市の商業中心地である三宮エリアで取得した既存物件を建替え、新築することを決定。三宮の街の活性化、魅力創出に貢献する商業施設を目指し開業予定。

PARCO業態

新生渋谷PARCO 2019年秋開業予定

次世代グローバルショッピングセンターとして新生渋谷PARCOを創造し、ファッション・演劇文化の育成・情報発信など、渋谷駅周辺地区における賑わいの形成に貢献することを目指し開業予定



新生渋谷PARCOイメージ

大丸心斎橋店北館 2021年春開業予定

関西を代表する商業集積地である大阪心斎橋地区の「大丸心斎橋店北館」にJ. フロント リテイリンググループとの協業物件2件目として開業予定。百貨店とファッションビルを融合した心斎橋の新たなランドマークが誕生。



大丸心斎橋店北館イメージ

新業態

墨田区錦糸町駅前物件 2019年春開業予定

「楽天地ビル」の一部を賃借し内外装を含め大幅な刷新を実施。東京東部エリアにおける新たな商業施設として開業予定。



墨田区錦糸町駅前物件イメージ

優れたアクセスを持つ浦添西海岸に、沖縄流通大手の株式会社サンエーと合併会社を設立し、各々の強みを最大限に発揮することで魅力ある新たな商業施設を目指し開業予定。



沖縄・浦添西海岸計画イメージ

ZERO GATE業態

川崎ZERO GATE（仮称） 2019年初秋開業予定

JR川崎駅の大通りと新川通りの交差点の角地に位置し、街歩きの楽しさやエリアの賑わいの創出に貢献する商業施設を目指し開業予定。



川崎ZERO GATE（仮称）イメージ

都市への「独自の提供価値拡大」による成長実現

ソフトコンテンツ拡大

独自のソフトコンテンツであるエンタテインメントコンテンツの進化と新たなコンテンツ創造に取り組んでいます。また、パルコグループのインキュベーションとして新しいクリエイターや企業と協業することで新しい消費体験を提供しています。

パルコの情報発信拠点を活用した展開

ロバート秋山竜次プロデュース『クリエイターズ・ファイル祭』

2017年4月29日（土）～5月22日（月）、池袋PARCO「PARCO MUSEUM」で開催された展覧会ロバート秋山竜次プロデュース『東京クリエイターズ・ファイル祭-池袋クリエイティブ大作戦-』は、会場でしか見られない展示内容に加えて、ご本人がさまざまなクリエイターに扮し登場するイベントを多数開催し、話題性も多く獲得したことから、24日間の開催で約5万人の動員を記録しました。その後、名古屋・福岡・仙台・札幌・広島で展開し、スピノフ企画とあわせて全国累計約22万人を動員しました。

全国巡回での大ヒットを受け、2018年3月2日（金）～4月2日（月）の期間、「PARCO MUSEUM」にて『東京クリエイターズ・ファイル祭』を完全版として、展示内容や商品をアップデートして開催。3万人以上が来場し、全国累計25万人の動員を突破しました。同時期の2月22日（木）から池袋PARCO春のキャンペーンで、再びコラボレーションを実現し、ポスタービジュアルに採用しました。

さらに「THE GUEST cafe & diner」では、コラボレーションカフェ「クリエイターズ・ファイル珈琲店」を池袋PARCOを皮切りに全国各拠点で開催し、ロバート秋山竜次監修のもと、人気クリエイター11人のコラボレーションメニューを楽しんでいただきました。

今後も、さまざまなコンテンツをプロデュースし、パルコの情報発信拠点を活用して新しい消費体験をお客さまに提供していきます。



池袋PARCO 本館7階 PARCO MUSEUM
2018年3月「東京クリエイターズ・ファイル祭完全版-全国巡業ゴール！感謝感謝のおかわり大作戦！」



2017年4月『東京クリエイターズ・ファイル祭』オープニングセレモニーの様子



2017年12月広島PARCO来店イベントの様子

「PARCO MUSEUM（パルコミュージアム）」

渋谷PARCO一時休業に伴い、2016年9月より池袋PARCO 本館7階に移転リニューアルオープンし、アート、デザイン、カルチャーなど既存の枠にとらわれない多種多様な企画を生み出しています。

2017年には、大ヒットとなった展覧会『東京クリエイターズ・ファイル祭』や11月に開催したファッションブランドANREALAGEの展覧会は、2018年1月からロサンゼルスへ巡回するなど、国内外への文化発信をおこなっています。

▶ [PARCO MUSEUM](#)

パルコが運営するミニシアター

「シネクイント」

渋谷PARCOの建替えのため一時休業していたパルコが運営するミニシアター「シネクイント」が2018年7月6日（金）に復活オープン。「世界中の喜怒哀楽（エンタテインメント）をお届けします。」をコンセプトにジャンルを問わず、国内外の個性的で良質な作品を上演してきましたが、これまでの1スクリーンから2スクリーンとなり、渋谷で唯一のペアシートを導入するなど、「渋谷で一番、人と楽しさを共有できる映画館」として、「リアルな感動・発見のあるライブエンタテインメントの提供」に取り組んでいきます。数多くのお客さまのご支持をいただいた自社買付・配給作品の成功を踏まえ、パルコが得意とする良質なアート系インディペンデント作品はもとより、国内外の多角的なエンタテインメントを、渋谷の街にお届けしていきます。

また、今後の新生渋谷PARCOとの連動企画やイベント運営の複合的な展開での活用など、新生渋谷PARCOとともに渋谷の街全体を盛り上げる施設として取り組んでいきます。

▶ [シネクイント](#)



シネクイント

所在地：

東京都渋谷区宇田川町20-11渋谷三葉ビル7階

席数：

162席／115席＋車椅子スペース各1

「シブカル祭。」

“若手女子クリエイターの、表現作品の発表の場を提供する”ことを目的に、渋谷PARCOを拠点に2011年より開催しているカルチャーイベント「シブカル祭。」。2017年は渋谷PARCO一時休業のなかでも、渋谷の情報発信と賑わい創出に貢献するため、渋谷スペイン坂の「GALLERY X BY PARCO」をメイン会場として、女子クリエイターたちの作品を展示。また「渋谷CLUB QUATTRO」、「渋谷WWW（ライブハウス）」でのライブイベントや、建替え中の渋谷PARCO工事現場を舞台に、個性豊かな次世代若手デザイナーのファッションショーも開催しました。

2013年のシンガポール、2015年のバンコクに続いて、2018年5月には海外開催第3弾となる香港で開催。海外マーケットに対しパルコの存在感をさらにアピールし、日本国内のみならず世界に向けたカルチャー・ファッションの情報発信拠点として進化を目指す2019年秋開業の新生渋谷PARCOにつなげていきます。



香港で開催した「シブカル祭。」

＞ シブカル祭。

カルチャー発信拠点アートスペース

「GALLERY X BY PARCO（ギャラリー エックス バイ パルコ）」

2016年12月にオープンした「GALLERY X BY PARCO」は、アート、カルチャー、音楽、ファッション、アニメなど幅広いジャンルのカルチャーを渋谷の街に発信しています。



2017年10月「シブカル祭。」メイン会場になった「GALLERY X BY PARCO」

＞ GALLERY X BY PARCO

「THE GUEST cafe & diner」

人気キャラクターや映画、アニメなど、さまざまなコンテンツとコラボレーションしたカフェメニューとともに、作品の世界観を体験できるコラボレーションカフェを全国5拠点※にて展開しています。2017年は、全国で好評を博した『ミニオン大脱走CAFE』をシンガポールにて『MINIONS CAFE』にアレンジして期間限定オープンするなど、海外の展開も進めています。

※池袋PARCO、名古屋PARCO、福岡PARCO、札幌PARCO、心斎橋161

『ミニオン大脱走CAFE』のコラボレーションメニュー一例



ミニオンカフェのぷるっとプリン



ミニオンのプリズンブレイクドリア

➤ THE GUEST cafe & diner

パルコのクラウドファンディング・サービス

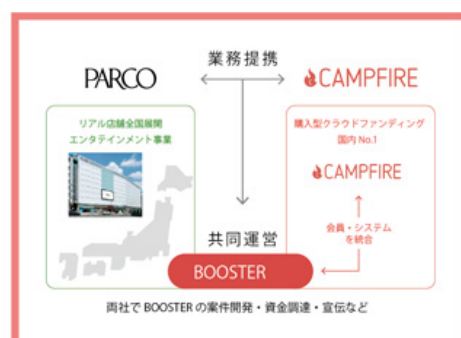
「BOOSTER（ブースター）」

2014年よりクリエイティブ・コンテンツ領域全般におけるプロジェクトの実現をサポートし、生活者個人の皆さまと一緒にイノベティブな挑戦を世の中に送り出す仕組みとして、クラウドファンディング・サービス「BOOSTER」をスタートしています。プロジェクトの成立支援のみならず、全国に拠点を持つPARCOの強みを活かし、プロジェクトの認知拡大、成立後の事業成長をサポートしています。

2018年6月、国内No.1のクラウドファンディング・プラットフォーム「CAMPFIRE（キャンプファイヤー）」を運営する株式会社と業務提携および出資契約の締結を発表しました。提携により「BOOSTER」を両社で共同運営し、さらなる成長を目指します。



左から 株式会社CAMPFIRE 家入代表取締役社長、当社 泉水常務執行役



➤ BOOSTER

パルコを支えるパートナーからのメッセージ



お笑い芸人

秋山 竜二（あきやま りゅうじ）様 （ロバート）

新生渋谷PARCOに期待すること

僕はパルコさんにはクリエイターズ・ファイルの展覧会で、本当にお世話になりました。池袋PARCO・PARCO MUSEUMから始まり、名古屋PARCO、福岡PARCO、熊本PARCO、仙台PARCO、札幌PARCO、広島PARCO、松本PARCO、静岡PARCO、赤PARCO、青PARCO、黄PARCO、すみません、何か早口言葉みたいになっちゃいましたが、とにかく各地のPARCOさんとタッグを組ませていただき感じたことは、どの店舗もイベントを面白くするために全力で企画を盛り上げていただけることです。本当に感謝です。

この度2019年に新生渋谷PARCOさんが完成するとのことですが、渋谷PARCOさんといえば上京して芸人になる前に、1人で松田優作展を見に行ったことを思い出します。そして、何の知識もないのに服を見たり雑貨を見たりして、東京・渋谷にいる自分に酔いしれていたことを思い出します（笑）。その頃から変わらず僕の中で渋谷PARCOはやはり、渋谷そのものです。渋谷と言えば、スクランブル交差点でもなくセンター街でもなく、ハチ公でもなくフルーツ西村でもなくガーディアンエンジェルスでもなく、オザケンでもなく、宇治田みのるさんでもなく、三千里薬局でもなく、間違いなく渋谷PARCOなのです。完成を本当に楽しみにしています。そしていつか新生渋谷PARCOさんでも、面白いイベントをやらせてもらえたら嬉しいなと思っております。

パルコを支えるパートナーからのメッセージ



落語家

立川 志の輔（たてかわ しのすけ）様

新生渋谷PARCOに期待すること

PARCO劇場は私にとって夢の舞台でした。それが縁あって20年間。落語の公演（うち11年は1カ月公演）をやらせていただいたのですが、『歓喜の歌』など数々の新作落語が生まれたのもパルコなら、美術、音響、照明、ロビーにいたるまで演劇的演出が施された独特の公演スタイルが育まれたのも劇場スタッフの力があればこそ。そう。パルコはいわば志の輔らくごの実家。新築の“実家”で再び落語をする日が待ち遠しくてなりません！